

ダイレクトメディア比較

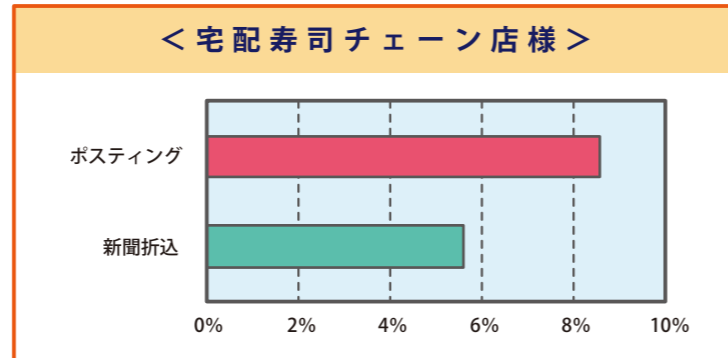
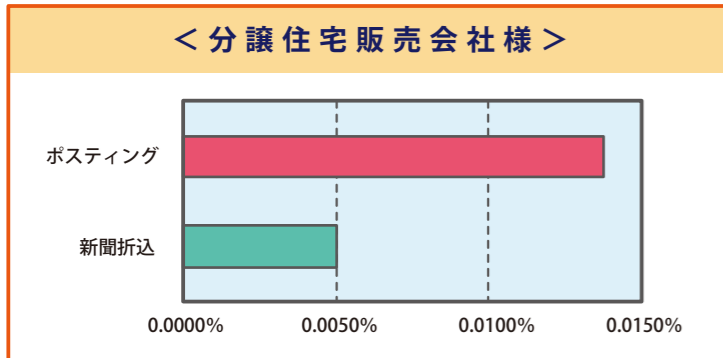
	ポスティング	配達地域指定郵便物 (タウンメール・タウンプラス)	新聞折込
配布エリア	全国2,600万世帯に配布可能 日本ポスティング協同組合のネットワークを利用	全国全世帯に配布可能	全国全ての区市町村で配布可能 細部の地域指定配布は不可能
配布物の形態	チラシ、商品サンプル、無記名DM(封書)、あらゆる形態のもの	長さ34cm以内・幅25cm以内・重量10g以内で、形状、重量および取扱いが同一のもの チラシサイズでの取扱いは不可	チラシのみ配布 チラシサイズでの取扱いは不可
セグメント配布	丁目ごとのセグメントが可能 事業所・一戸建てなど細かい地域戦略も行える	セグメント不可 7桁の郵便番号のみ指定	折込エリアは新聞販売店毎の指定しか出来ない
配布コスト	地域によるが新聞折込よりコスト高(A4の場合@4~5円台が一般的)	同一都道府県内10万通配布の場合@27円(特定サイズは@18円)	一般的には低コストで提供(折込地区により異なる)
配布期間	毎日の配布、時間の指定は不可 基本週単位で配布が動いている(東京23区、大阪市内などは毎日可)	完全配布される日数は3日~1週間(地域により異なる)	毎日可能(休刊日を除く) 朝の一定時間に配達
その他	新聞折込とダイレクトメールの良い点を取り入れることが出来るメディア コストも媒体に広告を出稿するよりもリーズナブル。広告費をかけられない中小企業、商店などには最適 効率的な良い配布展開で、無駄なくチラシをお届けできるため、環境にも優しい	年末年始には対応不可*1 配布報告が出ない 仕様が決められており、コストから都市部では割高感があるが、ポスティングが対応できない過疎地や離島等では重宝されている	首都圏での新聞購読率67%*2 インターネット普及で、新聞購読離れが加速 新聞によりチラシの量に差あり 新聞販売店は読者数よりも多く新聞を仕入れ。その部数も発行部数、読者数の一部に組み入れ。残紙も目立つため、環境にもマイナス要素(押し紙が社会問題化)

*1 年賀タウンメールの取扱いあり。 *2 社会法人日本ABC協会調べ。

レスポンスデータ

>> 実際に新聞折込とポスティングと両方出稿されたケースでのレスポンス率をまとめてみました。

(日本ポスティング協同組合調べ)



折込み、ポスティング、双方のメリット、デメリットを見据えつつ、ご出稿される方も多いようです。

ポスティングのメリットとして挙げられたのは、**目に付きやすい**という点や、**小ロットでも依頼できる**こと、また**地域や建物などターゲットを絞って依頼できる**ことが挙げられます。

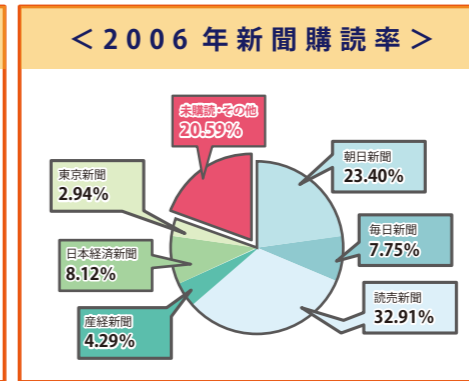
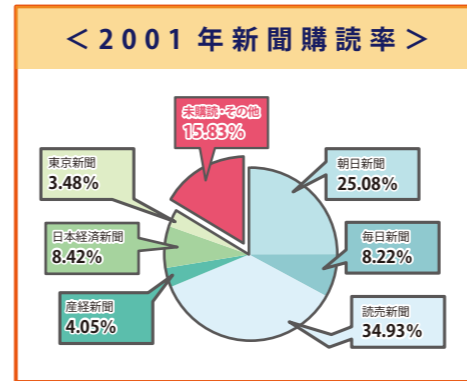
逆にコストや、納品タイミング、配布曜日等では新聞折込に分があります。

※レスポンスデータは、業種、実施時期、エリア、天候、チラシ内容等により差があります。

新聞購読率・年代別傾向データ

●新聞購読者数の減少

首都圏1都3県2001年→2006年(社)日本ABC協会調べ



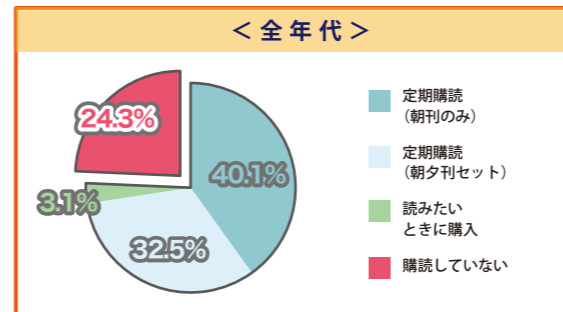
首都圏では新聞購読率が2001年より5年で約5%低下。「その他」はスポーツ紙、業界紙、ABC協会未加入の新聞等

複数新聞の併読もあるため、実際の新聞未購読世帯は約30%以上と推定されています。

未購読世帯へは、折込みチラシの生活情報が行き渡らないという問題点があります。

●新聞購読に関する年代別傾向

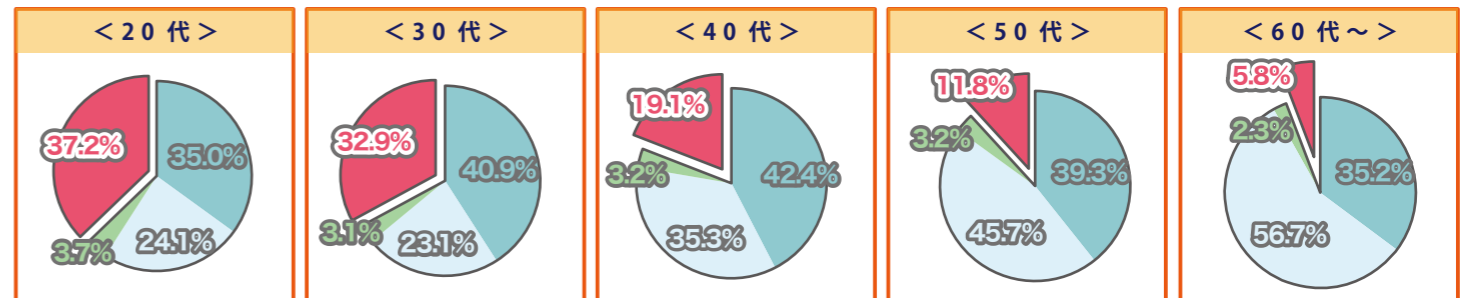
2008年 インターワイヤード(株)調べ



年代別にみると、「朝夕刊セットの定期購読」は、20代・30代は低く、40代以上は年代が上がるにつれて増えています。最も少ない30代では23.1%、最も多い60代以上では56.7%と、その差は33.6ポイント。

「朝刊のみの定期購読」は40代が最も多く42.6%、20代が最も少なく35.0%です。

一方、「購読していない」については年代が若いほど多く、20代は37.2%が「購読していない」と回答しています。



●全国紙の朝刊世帯普及率(単位:%)

日本ABC協会「新聞発行社レポート普及率」2010年1月~6月平均

	世帯数	読売新聞	朝日新聞	毎日新聞	日本経済新聞	産経新聞	
関東	東京都	6,296,239	22.24	18.85	5.29	10.03	4.46
	神奈川県	3,928,288	27.35	24.51	4.5	7.52	2.3
	埼玉県	2,910,960	37.07	21.23	9.16	5.61	2.41
	千葉県	2,573,718	34.23	21.31	7.52	7.31	4.1
	茨城県	1,121,039	39.54	18.04	11.57	4.18	5.29
	栃木県	753,759	26.36	10.91	5.94	4.15	4.23
群馬県	766,784	32.7	13.11	7.15	3.84	3.13	
全国合計	53,362,801	18.52	14.83	6.71	5.33	3.01	

全国での世帯への朝刊普及率は、5紙合計で48.4%。東京都においても60.87%となっており、およそ半数程度です。新聞購読者数の減少傾向に加え、朝刊の世帯普及率も決して高い数値とは言えません。折込み広告が実際に「人の目に触れる確率」というのは、実際の購読率よりさらに低いのではないかと、という現状がうかがえます。